

甲斐風土記の丘(曾根丘陵公園)の古墳

稲荷塚古墳(甲府市)

前方に説明板が立っている/稲荷塚古墳はこの右手の上にあるようだ



行先案内標識と説明板(右手)



左手を見たところ



円墳/6世紀後半の築造/主体部は片袖型横穴式石室

いなりづかこふん
稲荷塚古墳

稲荷塚古墳は、昭和62年(1987)に発掘調査が行われ、直径約20m高さ約3.5mの円墳であることがわかりました。石室は開口部が南側に向かって開く横穴式石室で、全長8.2m入り口幅1.85mです。石室からは、土師器・須恵器・鉄製品・玉類・金環等が出土しています。出土した遺物の中でも、銀象嵌大刀は鏝や付属金具に模様を刻み銀をはめ込んだもので、県内では初めて発見されたものです。また、銅鏡は仏教文化の到来を意味するものですが、県内では数例しか発見されていません。これらから稲荷塚古墳は6世紀の後半に築造され、7世紀まで追加の埋葬が行われていたことがわかりました。

なお、現在石室は埋め戻され、埋設保存されています。



古墳が完全に掘り上がった状況



稲荷塚古墳位置図

上に登ってみる/右手の僅かな高まりが稲荷塚古墳かもしれない



アップで見たところ/なだらかな斜面の上に盛り上げたものだが、墳丘はかなり削平されてしまっているという



別の角度から正面に稲荷塚古墳らしき高まりを見たところ



参考ホームページ

<http://www.pref.yamanashi.jp/maizou-bnk/topics/101-200/0126.html>

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/kohu_inari/

[http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%A8%B2%E8%8D%B7%E5%A1%9A%E5%8F%A4%E5%A2%B3_\(%E7%94%B2%E5%BA%9C%E5%B8%82\)](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%A8%B2%E8%8D%B7%E5%A1%9A%E5%8F%A4%E5%A2%B3_(%E7%94%B2%E5%BA%9C%E5%B8%82))

至 精進湖

甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園



道路標識あり

国道 358 号

P

上の正方形湖 湖岸広場

芝生広場

テニスコート

バーベキュー場

野外ステージ

遊具広場

トイレ

甲府市役所 中道支所

勾玉広場

風土記の丘研修センター

トイレ

稲荷塚古墳

東山南運動場

P



